



「両部門合同音楽鑑賞会」開催しました！

7月17日(水)にメトロ文化財団の福祉事業の一環で「音楽の贈り物コンサート」を実施しました。東京都交響楽団のメンバーによる弦楽四重奏（ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ）とソプラノ歌手の楠野麻衣さんにお越しいただきました。

児童・生徒の大好きな「すぎやまこういち」の『ドラゴンクエスト序曲』に始まり、生で聴く迫力のオペラの世界、そして映画「アラジン」より『ホール・ニュー・ワールド』や「葉加瀬太郎」の『情熱大陸』など幅広いジャンルの曲を鑑賞することが出来ました。最後には、両部門の児童・生徒全員で「校歌」と「花は咲く」の歌を弦の伴奏で歌いました。とても素敵な空間が広がりました。両部門合同での音楽鑑賞会、同じ空間で生の音楽に触れ、一緒に感動できたこと、一緒に歌を歌えたこと、児童・生徒の心の中にも音楽の花が咲いたように思います。

【生徒の感想】

- ・生の音楽や歌声を聴けて幸せな気持ちになりました。
- ・ヴァイオリンをはじめて聴いてアラジンの世界に入り込みました。
- ・耳を澄まし、目を閉じてみたらまるで自分が空を飛んでいるように感じました。
- ・プロの人と歌えて貴重な経験になりました。
- ・楽器の響きがきれいでした。
- ・ドラゴンクエストの曲がかっこよかったです。
- ・まるで自分が曲の中に入っている感じがしました。
- ・鳥肌が立つくらい感動しました。
- ・ヴィヴァルディの「四季」は、授業でやったので懐かしかったです。
- ・情熱大陸が迫力があって感動しました。
- ・アベマリアの歌がとてもきれいでした。
- ・イタリアの国旗の意味などクイズが楽しかったです。
- ・みんなで一緒に「校歌」や「花は咲く」を歌えてよかったです。
- ・メトロ文化財団のみなさん、東京都交響楽団のみなさん、本当にありがとうございました。

